

修学資金等返還当然猶予申請書

申請日	年	月	日
-----	---	---	---

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会会長 殿

申請者	貸付番号			
	フリガナ			
	氏名	印 (借受人との関係)		
	生年月日	年	月	日 (歳)
	住所	〒		
	電話	自宅 ()	-	携帯 ()

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付規程等の規定により、介護福祉士修学資金等の返還の当然猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

申請理由 (該当するものに○)	1 契約解除後も当該養成施設等に在学中のため (要綱第 11 の 1 の(1)) 2 養成施設等を卒業後、他種の養成施設等で修学中のため (要綱第 11 の 1 の(2))		
理由発生日	年	月	日 (新たに在学が決まった日等を記入してください。)
借用期間	年	月 ~	年 月 (養成施設在学中に修学資金の貸し付けを受けた期間を記入してください。)
借用金額	円		
返還猶予期間	年	月 ~	年 月
返還猶予金額	円		
他種の養成施設 (申請理由 2 の場合)	名称		
	コース		修業年限
	所在地	〒	
		電話	()

在学中の養成施設等の在学証明書を添付してください。

記入例

修学資金等返還当然猶予申請書

申請日 令和〇年〇月〇日

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会会長 殿

申請者	貸付番号	123456		
	フリガナ	アイチ フクシ		
	氏名	愛知 福祉		印 (借受人との関係 本人)
	生年月日	〇〇年 〇月 〇日生 (〇〇歳)		
	住所	〒123-4567 名古屋市〇区〇〇1丁目2番地 〇〇〇マンション102号		
	電話	自宅 (052) 111 - 2222 携帯 (090) 3333 - 4444		

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会介護福祉士修学資金等貸付規程等の規定により、介護福祉士修学資金等の返還の当然猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

申請理由 (該当するものに○)	1 契約解除後も当該養成施設等に在学中のため (要綱第11の1の(1)) 2 養成施設等を卒業後、他種の養成施設等で修学中のため (要綱第11の1の(2))		
理由発生日	令和〇年〇月〇日 (新たに在学が決まった日等を記入してください。)		
借用期間	令和〇年4月～令和〇年3月 (養成施設在学中に修学資金の貸し付けを受けた期間を記入してください。)		
借用金額	1,680,000 円		
返還猶予期間	令和〇年〇月～令和〇年〇月		
返還猶予金額	1,680,000 円		
他種の養成施設 (申請理由2の場合)	名称	〇〇〇〇専門学校	
	コース	〇〇コース	修業年限 2年
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 名古屋市〇区〇〇町1-1-1 電話 〇〇〇 (〇〇〇) - 〇〇〇〇	

在学中の養成施設等の在学証明書を添付してください。